

あなたの水田、水を張ってるだけですか？

水田は、何も作らなくても、水利費など費用がかかります。また、畦畔の草刈りにも手間が掛かります。

地域の畜産農家に貸して、稲発酵粗飼料を作ったり放牧すれば、きれいな水田を維持できます。

水田の機能を維持したまま、「転作」扱いになるのが「稲発酵粗飼料」です。



管理はコメと同じ

最初は食用と同じ品種で、慣れたら専用品種にもチャレンジ

メリット1

稲発酵粗飼料を作れば、転作助成金が手に入る。

メリット2

作り方はコメと同じ。コメより手間は省けます。

メリット3

畜産農家にも「給与助成金」が支払われます。



牛も大好きな餌になる

サイレージにすることで乳牛にも肉用牛にも使える飼料に変身

稲を牛にやるなんて、と思ってませんか？

稲発酵粗飼料の生産は、大切なあなたの水田を守るためにもお役に立ちます。

水を張るだけの調整水田と異なり、田の水も土も生きています。

食用のコメと同じ管理をすることで、雑草の侵入など、田が荒れるのを防ぎます。

稲発酵粗飼料を食べた牛の牛乳や肉で地域興しも可能です。

管理はコントラクターまかせでも

機械や人手が足りない場合、畜産農家に貸したり、コントラクター（飼料生産請負組織）に管理を任せましょう。

最近では、色々な作業を受け付ける「総合コントラクター」も増えてます。

人手では管理が大変な棚田も、牛の舌刈りで



電気牧柵の利用で、畦畔を痛めない放牧が可能です。もちろん、「水田放牧」でも転作助成金は支給されます。

問い合わせ先

農林水産省生産局畜産部畜産振興課

03 - 3502 - 8111

内線3933 ~ 3936